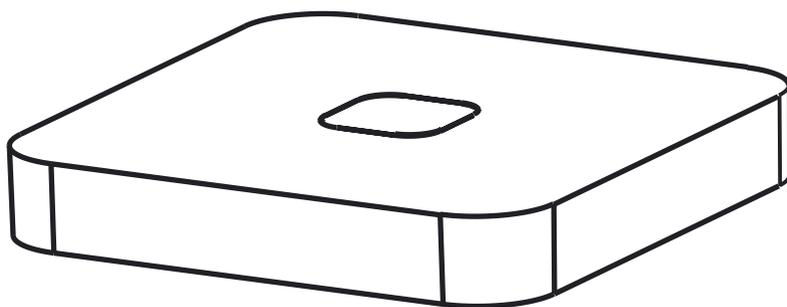


地上デジタルチューナー SK-TVU

ユーザーズガイド



このたびはエスケイネット株式会社、地上デジタルテレビチューナー SK-TVU をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本製品をご利用いただくにあたって、本書をよく読み正しくお使いください。

本書はお読みいただいた後も、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

<http://www.sknet-web.co.jp/>

目次

安全上のご注意	1
地上デジタル放送について	5
同梱物の確認	5
製品仕様	6
本体各部名称	7
リモコン	8
接続	9
mini B-CAS カードの挿入	9
アンテナの接続	10
ACアダプタの接続	11
モニター/テレビの接続	11
電源を入れる / 電源を切る	12
チャンネル設定をする	13
受信設定	13
自動スキャン	14
チャンネルを追加する	16
受信レベル	18
チャンネル番号の設定	19
チャンネルスキップ	20
テレビをみる	21
チャンネルの切り替え	21
3桁のチャンネル番号の入力	22
音量の調整	23
番組表	23
番組情報	24
字幕を切り替える	24
音声を切り替える	25
画面サイズ	26

各種設定	27
暗証番号の登録	27
字幕・文字スーパー	28
音声切替	29
チャンネル表示	30
番組表取得設定	31
B-CAS カードの情報表示	32
バージョン情報表示	32
放送メールの表示	33
B-CAS カードのテスト	34
全設定消去	35
故障かな?と思ったときは	36
製品に関する問い合わせ	37

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。取り扱いを誤ったために生じた本製品やテレビ等の故障は、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と図記号の意味

○誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

○本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。

 禁止	 水濡れ禁止	 分解禁止
 接触禁止	 指示を守る	 電源プラグを抜く

⚠注意

	本体や AC アダプターは、傾いた台の上など、不安定な場所には置かないでください。落下して、故障・怪我の原因となります。
	付属の AC アダプターは、本製品専用です。付属の AC アダプター以外のものを電源として使用したり、付属の AC アダプターを他の機器に使用したりしないでください。火災・感電の原因となります。
	AC アダプターは、本製品仕様に記載の電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	AC アダプターは、コンセントに完全に差し込んでください。隙間があるとチリやほこりがたまり、火災の原因となることがあります。また、定期的にコンセントから抜いて掃除してください。
	本製品に付属のアクセサリや、指定のケーブル以外のものを本体に接続しないでください。
	電源コードを傷つけたり、加工、加熱、無理なねじ曲げ、引っ張り等をしないでください。電源コードが破損して、火災・感電の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> ・設置時に、電源コードを壁や棚などの間に挟み込まないでください。 ・電源コードに重いものを乗せたり、熱器具に近づけたりしないでください。 ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ・電源コードを接続したまま、本体を移動しないでください。 ※万一、電源コードが傷んだら、販売店または弊社に交換をご依頼ください。
	濡れた手で本製品に触らないでください。感電や本製品の故障の原因となります。
	本製品に水が入ったり、濡れたりしないようにしてください。本製品は、風呂場や湿気の多い場所では使用しないでください。火災・感電や故障の原因となります。
	本製品を分解・改造・修理しないでください。火災・感電や故障の原因となります。自分で分解・改造・修理などをされた場合は、修理をお断りすることがあります。
	煙が出ている場合や、変な臭いや音がするなどの異常を感じた場合は、すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入った場合は、すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、本体および、AC アダプター、ケーブル類に触れないでください。感電の原因となります。
	本製品を使用する際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
	電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。指定以外の電池を使用すると、発熱・液漏れ・破裂することがあります。
	本体の通風孔を塞いだり、風通しの悪い場所で使用しないでください。また、発熱する他の機器と重ねて設置しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
	通風孔のチリやほこりは、取り除いてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
	設置する際には、上部に 6cm 以上、後方・左右に 10cm 以上の間隔をあけてください。

⚠ 注意

	本製品は、次のような場所には設置しないでください。火災・感電の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。 <ul style="list-style-type: none">・温度・湿度が本製品の仕様に定めた使用環境を超えるところ・結露するところ・ほこりの多いところ・平らでないところ・直射日光のあたるところ・火気の周辺や、暖房器具の送風口の近くなど熱気のかもるところ・漏電・漏水の恐れがあるところ・強い磁界や静電気が発生するところ
	AC アダプターをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	電源コードは、束ねたままで使用しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
	本製品の上に物を置かないでください。傷や故障の原因となります。
	各接続コネクターのチリやほこりは、取り除いてください。故障の原因となります。
	本製品を長期間使用しないときは、安全のため AC アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
	本製品を長期間使用しないときは、リモコンから電池を取り出してください。電池の液漏れの原因となることがあります。電池の液漏れが起こった場合は、素手で触らないようにし、販売店または弊社にご相談ください。また、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
	リモコンに電池を入れる場合、極性（プラスとマイナスの向き）に注意してください。極性を間違えると、電池の液漏れ・破裂の原因となります。
	リモコンには、使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池を混在して使用しないでください。電池の液漏れ・破裂の原因となります。
	お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
	シンナー、ベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。本製品は乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい時は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、よく絞ってから拭いてください。
	アンテナの配線、取り付けは専門技術者に依頼してください。配線と取り付けは専門的な技術と経験が必要です。販売店または弊社にご相談ください。
	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

使用上のご注意

- 本製品は ARIB（電波産業会）規格に基づいた仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品の不具合により、視聴できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品が操作できなくなった場合は、本体の電源を切り、再度電源を入れてください。それでも改善されないときは、AC アダプターをコンセントから抜き、しばらくたってから再度差し込んでください。
- 本製品に接続されたテレビやモニターに、長時間静止画を映さないでください。画面に映像が影のように残る恐れがあります。
- B-CAS カード（IC カード）はデジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。お客様の責任で、破損、紛失などが発生した場合、再発行費用が必要となります。万一、破損、紛失などが発生した場合は、B-CAS カードカスタマーセンターへご連絡ください。
- 本製品の受信周波数帯域（470 ～ 770MHz）と同じ周波数を用いた携帯電話・無線機などの機器を、本製品やアンテナ、ケーブルの近くで使用すると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 本製品に接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- この取扱説明書に記載されている画面は説明用のものであり、実際に画面に表示されるものと異なる場合があります。
- 商品の仕様およびデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。

地上デジタル放送について

- 地上デジタル放送を受信するためには対応したUHFアンテナが必要です。最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。
- アンテナおよび本製品が正しく設置されており、接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる建造物が建っていたり、電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できない、音声途切れる、映像が止まる、ブロックノイズが出るなどの障害が発生することがあります。
- データ放送、緊急放送には対応していません。
- デジタル放送のエリア内でも、建物や地形により電波が遮られる場合や、降雨や降雪などにより電波の受信状況が悪くなった場合、視聴や録画ができない場合があります。
- ケーブルテレビ会社経由で地上デジタルテレビ放送を受信をする場合、トランスモジュレーション形式及び、VHF帯に変換された周波数変換パススルー方式では視聴できません。UHF帯のパススルー方式の視聴は可能です。配信形式に関してはご契約のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

同梱物の確認

製品本体を設置、接続する前に商品箱の中に下記の物が含まれていることを必ず確認してください。

地上デジタルテレビチューナー

製品本体	… 1個
リモコン	… 1個
電池（リモコン動作確認用）	… 2本
mini B-CASカード	… 1枚
コンポジットケーブル	… 1個
ACアダプター	… 1個
ユーザーズガイド（本書）	… 1冊
保証書 / ユーザー登録ハガキ	… 1枚

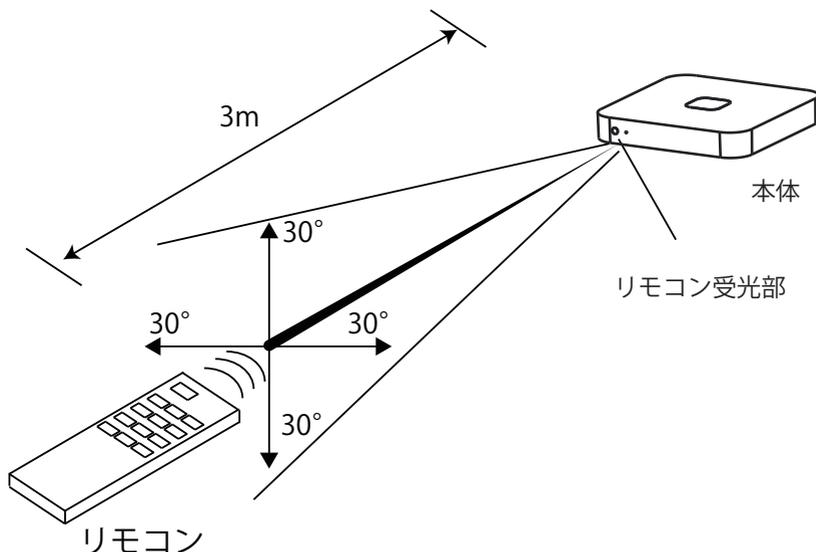
製品仕様

●本体

品名	地上デジタルテレビチューナー
型番	SK-TVU
受信放送方式	地上デジタル放送
インターフェース	地上デジタル放送 75 Ω F 端子 x1
	コンポジット出力端子 x1
	電源端子 x1
	mini B-CAS カードスロット
電源	AC100V 50/60Hz DC12V (AC アダプター)
使用温度範囲	5°C ~ 35°C
使用湿度範囲	20% ~ 80% (結露のないこと)
外形寸法	(幅) 148mm x (高さ) 26mm x (奥行) 148mm
質量	約 300g (本体のみ)

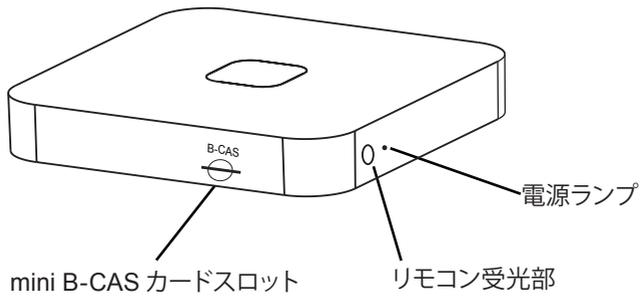
●リモコン

電源	単四形乾電池 (1.5V) x2
作動距離	リモコン受信部の正面から約 3m 以内
作動角度	リモコン受光部の垂直軸に対して上下左右 30°
外形寸法	(幅) 56mm x (高さ) 26mm x (奥行) 185mm
質量	約 82g (乾電池除く)

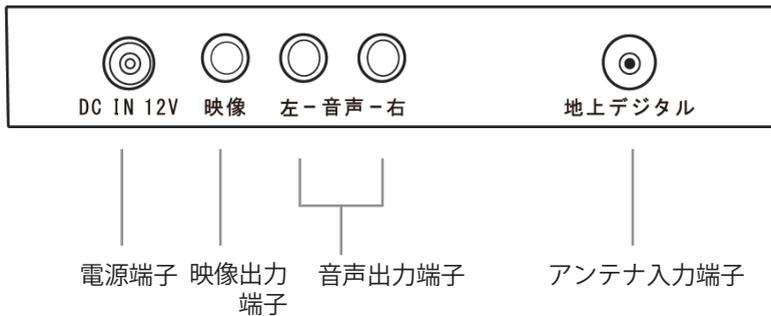


本体各部名称

前面 / 側面

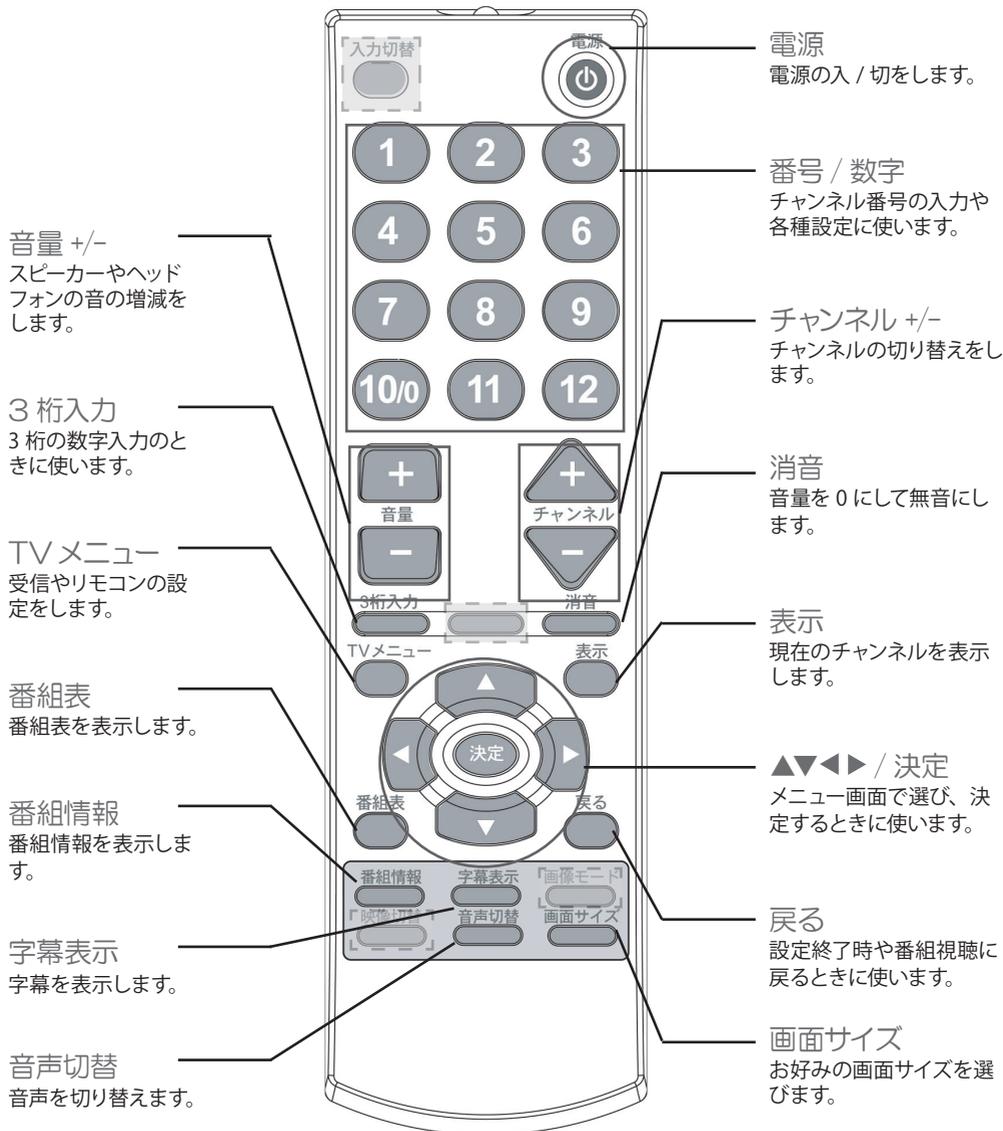


背面



リモコン各部名称

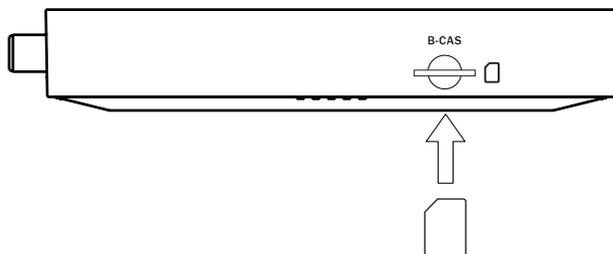
リモコンを操作するときは、本体の[リモコン受光部]に向けてボタンを押してください。また付属の電池は初期動作確認用です。早めにお取り換えください。



この部分のボタンは使用しません

● mini B-CAS カードの挿入

下絵のように mini B-CAS カードを製品本体に挿入します。
※カチッと音がするまで奥に押し込んでください。



B-CAS カードについて

- B-CAS カードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社から貸与されているものです。お客様にて B-CAS カードの分析分解及び B-CAS カードの販売・転売は禁じられております。
- B-CAS カードは記載されている「使用許諾契約約款」の内容を読み、承諾された上台紙からはがして、ご使用ください。
- B-CAS カードを折り曲げたり、金属部分端子には触れないでください。
- 製品使用時は本体のスロットにカードを挿入します。
- B-CAS カードが本体に挿入されると、デジタル放送が視聴できます。デジタル放送を視聴している時、B-CAS カードを抜くと画面表示が停止します。
- B-CAS カードを紛失した場合、お客様が B-CAS 社へカードの再発行（有償）を直接行っていただくことになります。
- B-CAS カードについては株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社のホームページをご参考ください。カードが不要になった場合は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社のカスタマーセンター【TEL：0570-000-250】にご連絡ください。

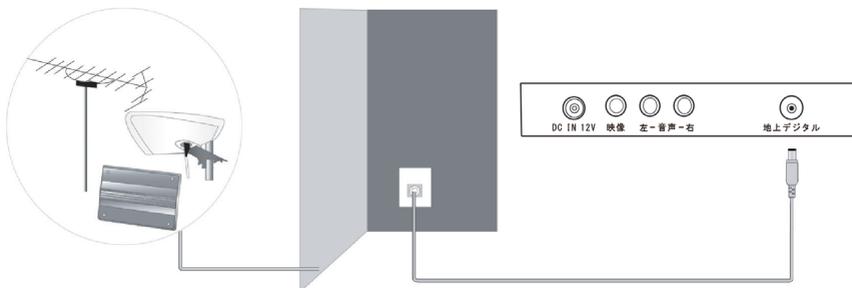
<http://www.b-cas.co.jp>

●アンテナの接続

地上デジタル放送を受信するため、地上デジタル放送用アンテナ (UHF アンテナ) を本機に接続します。本機の電源を切り、コンセントを抜いた状態で以下のようにアンテナを接続します。

CHECK!!

UHF アンテナが設置済みの場合でも、アンテナの交換やアンテナの方位変更が必要になる場合があります。定期的に UHF アンテナケーブルを点検し傷んだ場合は新しいものと交換してください。特にばい煙の多い地域、海に近い地域、温泉地域ではケーブルが傷みやすくなります。

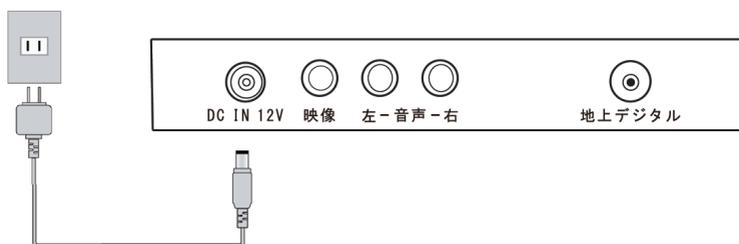


アンテナを接続するときは本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
接続する前に、アンテナケーブル (同軸ケーブル) 端のコネクタ内部のピンが曲がっていないか確認してください。
コネクタ内部のピンが曲がったまま本機の端子に押し込まないでください。
アンテナケーブルはデジタル機器からできるだけ遠ざけてください。受信障害の原因になることがあります。

● ACアダプタの接続

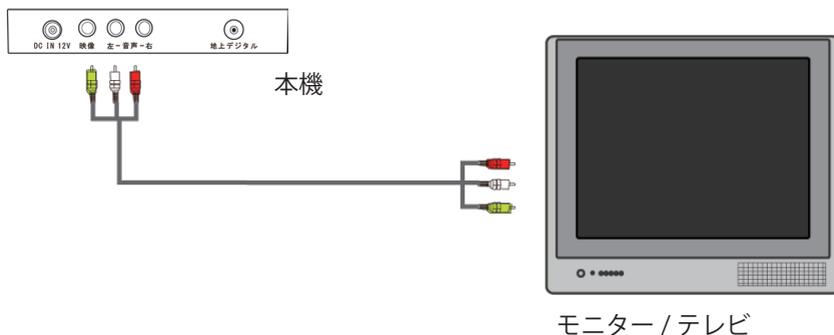
電源コンセント、ACアダプタ、本機を以下のように接続します。

- 1 本機背面の DC IN 端子と AC アダプタの AC コネクタをつなぎます。
奥までしっかり押し込んでください。
- 2 AC100V のコンセントに AC アダプタの電源プラグを差し込みます。
コンセントにホコリや汚れがある場合は清掃してから差し込んでください。



●モニター / テレビの接続

お手持ちのモニター / テレビと本機を付属のコンポジットケーブルで以下のように接続します。



電源を入れる / 電源を切る

●電源を入れる

電源が切れている状態でリモコンの電源ボタンを押して電源を入れます。本体の電源ランプが緑色に光ります。

●電源を切る

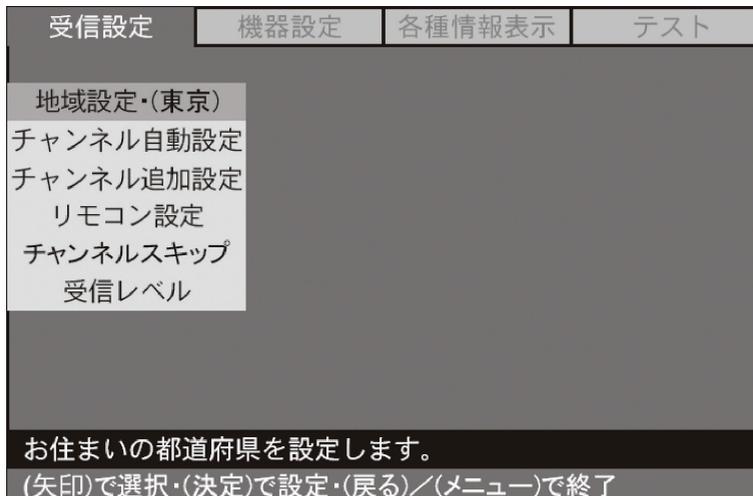
電源が入っている状態でリモコンの電源ボタンを押して電源を切ります。画面が消え、電源ランプが赤色に光り電源が切れます。

チャンネル設定をする

●受信設定

[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[受信設定] から [地域設定] を選び、[決定] を押します。

お住まいの地域の地上デジタル放送を受信するために地域設定をします。



[▲][▼] ボタンでお住まいの都道府県を選び [決定] ボタンを押します。
地上デジタル放送波を正しく受信するために必要な情報なので必ず設定してください。

引き続き受信できる放送局の自動スキャンを行います。

●自動スキャン

自動的に受信可能な放送波信号をスキャンしてチャンネル番号と放送局を設定します。[TVメニュー] ボタンでメニュー画面を表示し、[受信設定] から「チャンネル自動設定」を選び [決定] を押します。[探す (全チャンネル)] を選び、[決定] を押します。自動的にチャンネル設定をするために、受信可能な信号のスキャンが始まります。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>チャンネル自動設定			
地域設定 (札幌)	受信できる放送局を自動的に登録します		
チャンネル自動設定	(チャンネルの設定が変わることがあります)		
チャンネル追加設定	探す(全チャンネル)		
リモコン設定	探す(UFH 13~62H)		
チャンネルスキップ	やめる		
受信レベル			
受信できるチャンネルを自動的に登録します。 (矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>チャンネル自動設定>スキャン中			
地域設定 (札幌)	受信できる放送局を探しています		
チャンネル自動設定	0%	100%	
チャンネル追加設定	<input type="text"/>		
リモコン設定	(戻る)ボタンを押すと中止します		
チャンネルスキップ			
受信レベル			
受信できるチャンネルを探します。			

スキャンが終了するまでしばらくお待ちください。

スキャンが終了すると[更新する]か[やめる]かを選択するよう聞いてきますので[更新する]を選び、[決定]を押します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>チャンネル自動設定>更新 地域設定 (札幌) ボタン 放送局			
チャンネル自動設定	1	NPC 総合 京都	チャンネル設定を 更新しますか？
チャンネル追加設定	2	NPC 教育 京都	
リモコン設定	3	アジアテレビ	更新する やめる
チャンネルスキップ	4	アジアテレビ	
受信レベル	5	テレビ大日	
	6	TSC	
	7	大江戸 テレビ	
	8	スマイルテレビ	
▼			
(矢印) ボタンで 表を上下できます。			
受信できるチャンネルが見つかりました。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

[探す (全チャンネル)] では放送波のスキャンは UHF13-62ch と、CATV(C13-C63) の範囲で行なわれます。

地上デジタル放送波が見つからなかった場合や、アンテナ線が接続されていない場合「やめる」を選択します。正常に放送波を受信できる状態でもう一度スキャンを行ってください。

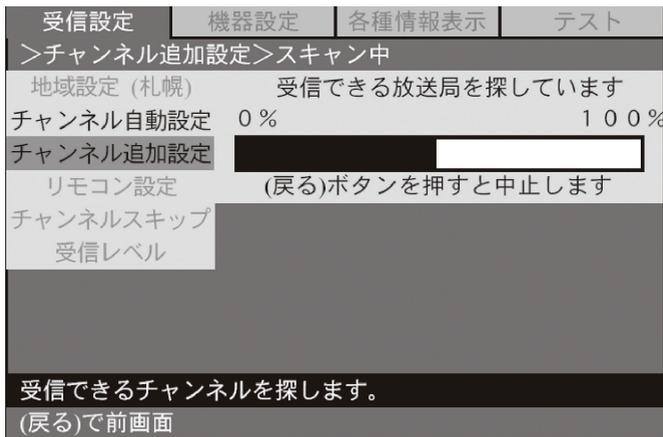
受信放送波が見つからなかった場合、「見つかりませんでした」と表示されます。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>チャンネル自動設定 地域設定 (札幌) 受信できる放送局が見つかりませんでした。			
チャンネル自動設定	(戻る)ボタンを押してください		
チャンネル追加設定			
リモコン設定			
チャンネルスキップ			
受信レベル			
受信できるチャンネルを探します。			
(矢印)で選択・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

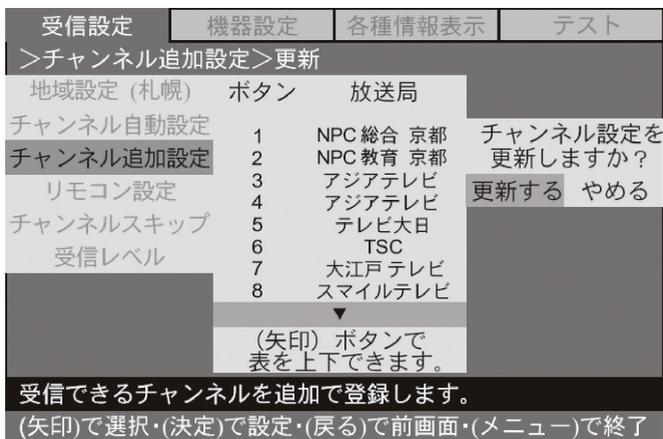
●チャンネルを追加する

すでに登録されているチャンネルと放送局に加え、新たにチャンネルと放送局を追加します。

[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[受信設定] から [チャンネル追加設定] を選び、[決定] を押します。[探す (全チャンネル)] を選び、[決定] を押します。自動的にチャンネルを追加設定をするために、スキャンが始まります。



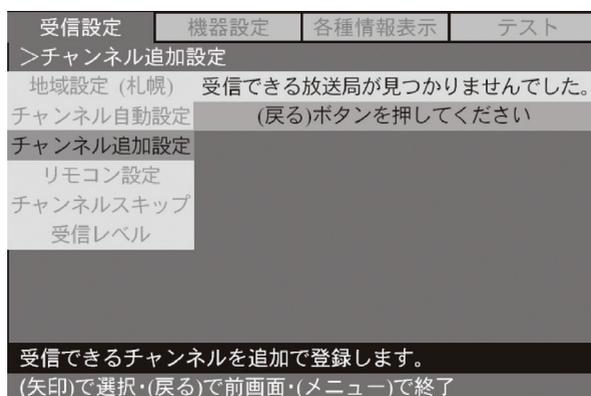
スキャンが終了するまでしばらくお待ちください。



スキャンが終了すると [更新する] か [やめる] かを選択するよう聞いてきます。[更新する] を選び、[決定] を押します。

放送波のスキューンは UHF13-62ch と CATV (C13-C63) の範囲で行なわれます。
地上デジタル放送波が見つからなかった場合やアンテナ線が未だ接続されていない場合「やめる」を選択します。
正常に放送波を受信できる状態でもう一度スキューンを行ってください。

受信放送波が見つからなかった場合、「見つかりませんでした」と表示されます。



●受信レベル

本機が地上デジタル放送波を正しく受信できているか受信レベルの状態を計ります。[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[受信レベル] を選び [決定] を押します。放送局リストが表示されます。受信レベルを確認したい放送局を [▲] [▼] ボタンで選び、「決定」を押します。現在、本機が受信している放送信号の強弱状態が表示されます。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>受信レベル>受信レベル表示			
地域設定 (札幌)			
チャンネル自動設定	受信レベル/NPC総合・博多(1)		
チャンネル追加設定	弱		強
リモコン設定	<input type="text"/>		
チャンネルスキップ	電波の強さ=75%		
受信レベル	物理チャンネル=28ch		
アンテナの受信レベルを表示します。			
(矢印)で選択・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

受信レベルが60%以上あれば視聴できます。

受信レベルが十分に高くても、他の原因により映像が乱れたりノイズが生じることがあります。アンテナから本機のテレビ端子までの信号品質が十分かは、専門業者または販売店にご相談ください。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>受信レベル			
地域設定 (札幌)	表示するチャンネルを選んでください		
チャンネル自動設定	ボタン 3桁CH	▲	物理CH
チャンネル追加設定	3	031 NPC 総合・博多	28
リモコン設定	4	041 PKH 全日放送	30
チャンネルスキップ	5	051 TSC 博多放送	32
受信レベル	7	071 Tv10九州放送	26
	8	081 TNB テレビ西放送	26
	--	-- (物理CH指定)	--
アンテナの受信レベルを表示します。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

ボタン番号の割り当てのない特定の放送局の受信レベルを計るには [物理CH指定] を選び計りたい放送局の物理チャンネル番号を入力し [決定] を押します。

●チャンネル番号の設定

チャンネル番号と放送局の対応登録を行ないます。

[TVメニュー]ボタンでメニューを表示し[リモコン設定]を選び[決定]を押します。現在、割り当てられているリモコンのボタン番号と放送局が表示されます。

この番号はリモコンでチャンネルを変えるときにボタン番号で、チャンネルを変えたとき画面にの右上に表示される番号(大きい方の番号)です。

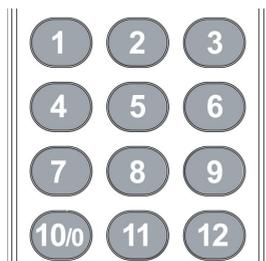
受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定 (札幌)	ボタン	放送局	
チャンネル自動設定	1	NPC 総合 京都	
チャンネル追加設定	2	NPC 教育 京都	
リモコン設定	3	アジアテレビ	
チャンネルスキップ	4	アジアテレビ	
受信レベル	5	テレビ大日	
	6	TSC	
	7	大江戸テレビ	
	8	スマイルテレビ	
▼			
(矢印) ボタンで表を上下できます。			
チャンネル番号を設定します。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)/(メニュー)で終了			

リモコンの1から12までのボタンに放送局を割り当てることができます。

リモコンのボタン番号に割り当てる放送局を変更する場合は、割り当てたい番号を[▲][▼]ボタンで選び、[決定]を押します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
地域設定 (札幌)	ボタン	放送局	ボタン1の放送局
チャンネル自動設定	1	NPC 総合 京都	を選んでください
チャンネル追加設定	2	NPC 教育 京都	▲
リモコン設定	3	アジアテレビ	NPC 教育・博多
チャンネルスキップ	4	アジアテレビ	NPC 総合・博多
受信レベル	5	テレビ大日	PKB全日放送
	6	TSC	TSC博多放送
	7	大江戸テレビ	
	8	スマイルテレビ	
▼			
(矢印) ボタンで表を上下できます。			
チャンネル番号を設定します。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)/(メニュー)で終了			

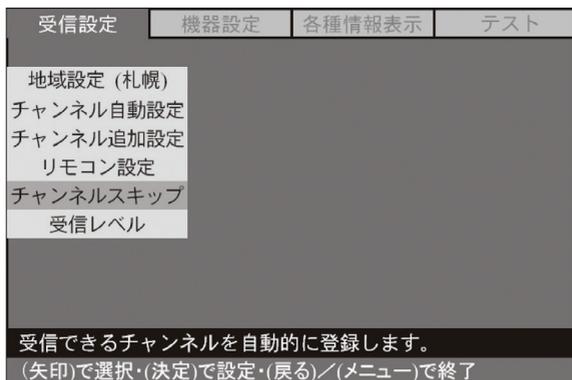
選んだリモコンのボタン番号に割り当てたい放送局を[▲][▼]ボタンで選び、[決定]を押します。



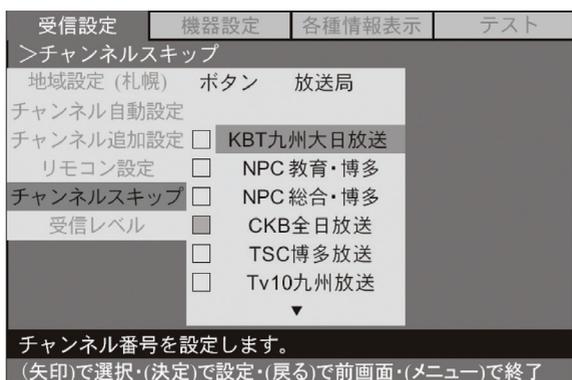
割り当てることのできるリモコンのボタン番号は、1から12までの数字に限られます。

●チャンネルスキップ

視聴しない放送局チャンネルをスキップして、次の有効なチャンネルまで飛び越す設定を行います。[メニュー] ボタンでメニューを表示し、[チャンネルスキップ] を選び、[決定] を押します。



[▲][▼] ボタンでスキップする放送局を選び、[決定] を押します。放送局名の前の□が■に変わります。もう一度[決定] を押すと■が□に変わりスキップはキャンセルされます。他にも飛び越す放送局があれば、同様に [▲][▼] ボタンでスキップするボタン番号を選び、[決定] を押します。



リモコンのチャンネル[+][－]のボタンを押して放送局チャンネル変更するとき、スキップ設定したチャンネルは跳び越されます。

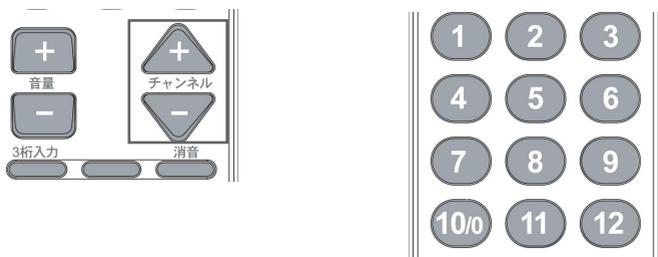
スキップ設定したボタン番号をリモコンで押したときは“このボタンはチャンネル登録されていません。”と表示され、チャンネルは変更されません。同様に放送局のチャンネル番号を3桁入力でも“無効なチャンネル番号です。”と表示され、チャンネルは変更されません。

テレビをみる

●チャンネルの切り替え

チャンネル[+][−]ボタン、番号ボタンを押して、放送局に割り当てられた番号を入力して見たい放送局を選びます。

あらかじめアンテナ接続、受信設定、チャンネル番号の設定を行ってください。



※ここで入力する数字は、[チャンネル番号の設定]でリモコンの番号ボタンに割り当てられた1から12までの数字です。

チャンネル切り替え時に表示される情報



「チャンネル番号」は、放送局のチャンネル番号（例：NHK 総合は 011）を指します。

（放送局名の上に表示される小さい数字）

リモコンの番号ボタンは、放送波信号のスキャンによってリモコンの番号ボタンに割り当てられる番号（右端に表示される大きい数字）です。

本書では、放送局の「チャンネル番号」と、リモコンの「番号ボタン」とを別けて表記しています。またその意味も異なります。

「物理チャンネル」とは、地上デジタル放送が実際に送信されている UHF のチャンネル番号（チャンネル 13～62）のことです。

● 3桁のチャンネル番号の入力

テレビ放送を見ながらリモコンの [3桁入力] ボタンを押します。
この方法で入力する3桁の番号は放送局の「チャンネル番号」です。



リモコンの数字ボタンを押して3桁の数字を入力します。
0の入力は [10/0] ボタンを使います。

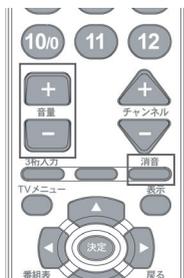
例： チャンネル番号 234 を入力するときは
[3桁入力] → [2] - 3秒以内 → [3] - 3秒以内 → [4]

例： チャンネル番号 012 を入力するときは
[3桁入力] → [10/0] - 3秒以内 → [1] - 3秒以内 → [2]

受信できない放送局のチャンネル番号や、放送局に割り当てられてない番号を入力すると
"無効なチャンネル番号です。"と表示されチャンネルは切り替わりません。

●音量の調整

リモコンの音量[+]ボタンを押すと音が大きくなります。
リモコンの音量[-]ボタンを押すと音が小さくなります。



! 注意

音量を変更しても画面上には音量バーは表示されません。

基本的に音量の変更はテレビやモニター側で操作をお願いします。

[消音]ボタンを押すと無音になります。もう一度[消音]ボタンを押すと元の音量に戻ります。

●番組表

リモコンの[番組表]ボタンを押すと、画面に番組表が表示されます。

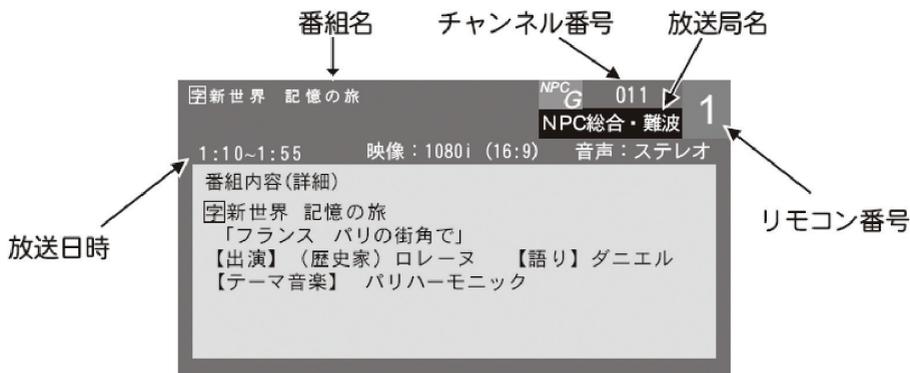
チャンネル番号	放送局名	番組	日付	放送時刻
	関西のニュース	番組一覧	2/15(木)	19:00-20:00
▲	NPC教育 難波	MBT全日放送		難波テレビ
	021 022 023	041 042 043		081 082
18時	夕方のニュース	MBTナウ		ハッピーゲット!
19時	難波のニュース	まほうのランプ		難波の女
20時	天気予報			ダイレクトニュース
21時	夜のニュース	レッツ フレンド		クイズ一攫千金
▼		あしかチャンネル		

(矢印) 選択, (番組情報) 詳細, (決定) 選局, (戻る)/(番組表) 終了

もう一度[番組表]を押すと番組表の表示が消えます。
放送局名の下番号は「チャンネル番号」です。リモコンのボタンの番号とは異なります。

●番組情報

番組表から、[▲][▼][◀][▶]で番組を選び、[番組情報]を押します。選んだ番組の情報が表示されます。現在見ている番組の番組情報を表示するには、そのまま[番組情報]を押します。



番組情報画面は 15 秒間表示された後、自動的に消えます。すぐに消したいときはもう一度 [番組情報] を押すか、[戻る] を押すと番組情報の表示が消えます。番組表で選んだ番組のところで [決定] を押すと、選んだチャンネルに切り替わります。

番組表、番組情報の表示は、情報の受信のために時間がかかることがあります。本機が取得する番組情報の受信時間により、情報が最新の情報でない場合があります。

●字幕を切り替える

字幕表示

字幕情報のある番組を見ているとき、リモコンの [字幕表示] ボタンで字幕情報を表示したり非表示にしたり、字幕情報を切り替えることができます。

字幕なし

この字幕情報の切り替え機能は、映像情報とは別に付加される字幕情報に働きます。番組放送から字幕情報を受信していないときは、[字幕なし] と表示します。

放送局が放送する映像のなかに字幕が含まれてる場合、このボタンで字幕の切り替えはできません。[字幕表示] ボタンで表示する字幕の設定は、[各種設定]、字幕・文字スーパー>>p 28 をご覧ください。

● 音声を切り替える

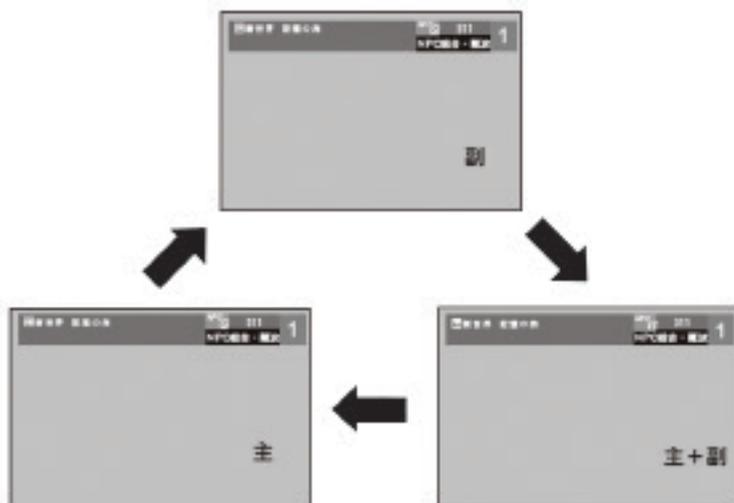
音声多重放送の番組を見ているとき、リモコンの[音声切替]ボタンで音声を切り替えることができます。

ステレオ放送 [ステレオ] [モノラル]
二ヶ国語放送 [主音声] [副音声] [主音声+副音声]
[第1言語] [第2言語] [第1言語+第2言語]

[音声切替]ボタンで切り替えることのできる音声は、受信する放送番組により異なります。この機能の設定は[機器設定]、音声切替>>p 29をご覧ください。

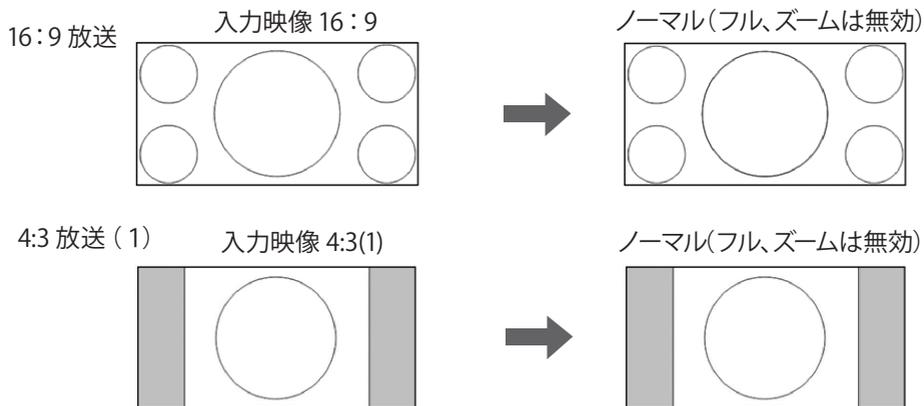
音声表示内容

放送音声	音声表示内容
二ヶ国語	主、副、主+副
ステレオ	ステレオ
モノラル	モノラル



●画面サイズ

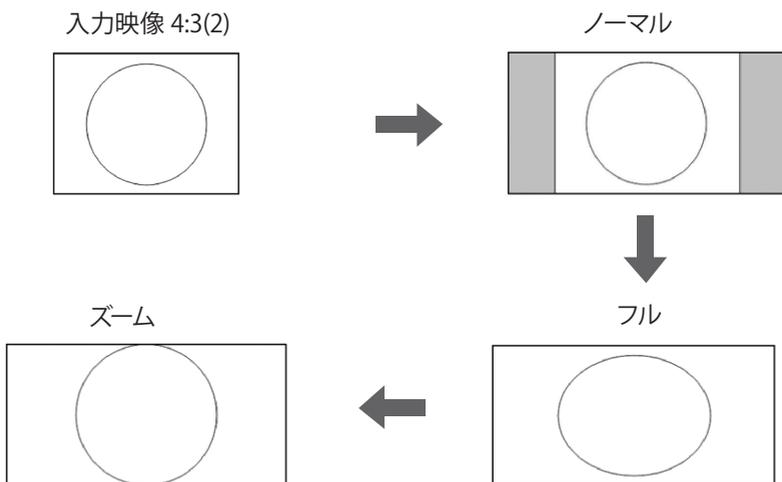
リモコンの [画面サイズ] ボタンで切り替えられる画像サイズ



放送が 4:3 映像であっても [画面サイズ] ボタンで「フル」「ズーム」が可能になるのは以下の 3 種類の放送解像度に限られます。

【480i 映像 (ノーマル)】 : 720×480i、544×480i、480×480i

4:3 放送 (2)



各種設定

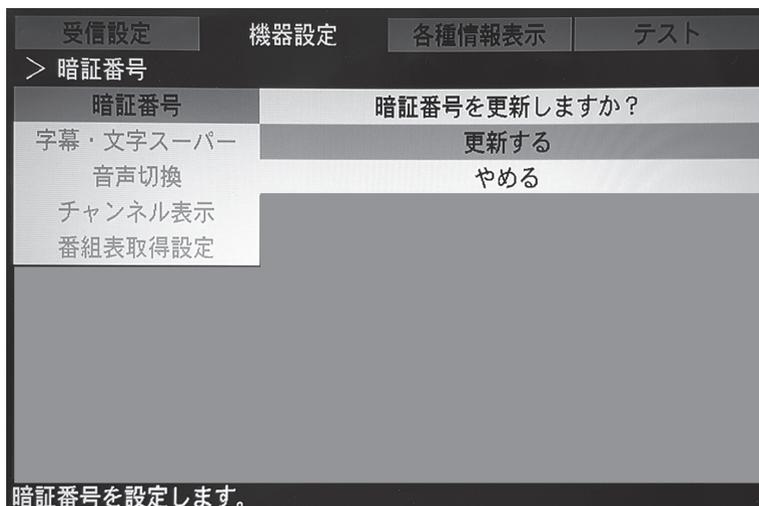
●暗証番号の登録

設定した各種データを他者による変更から守ります。

[メニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀][▶]で[機器設定]を選びます。
[▲][▼]ボタンで[暗証番号]を選び、[決定]を押します。

リモコンの番号ボタンを使って4桁の数字を入力します。
0を入力するときは[10/0]を押します。

暗証番号は****と表示されます。また、入力中も*と表示されます。
出荷時および初期設定は「9999」に設定されています。



●字幕・文字スーパー

[字幕表示] ボタンを押したときの字幕と文字スーパーの表示設定を行います。

[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀||▶]で[機器設定]を選びます。
[▲][▼]ボタンで[字幕・文字スーパー]を選び、[決定]を押します。

字幕表示設定の場合は、[字幕]を選んで、[決定]を押します。
リモコンの[字幕表示] ボタンを押したときに表示する字幕を、[なし]、
[第1言語]、[第2言語]から選び、[決定]を押します。

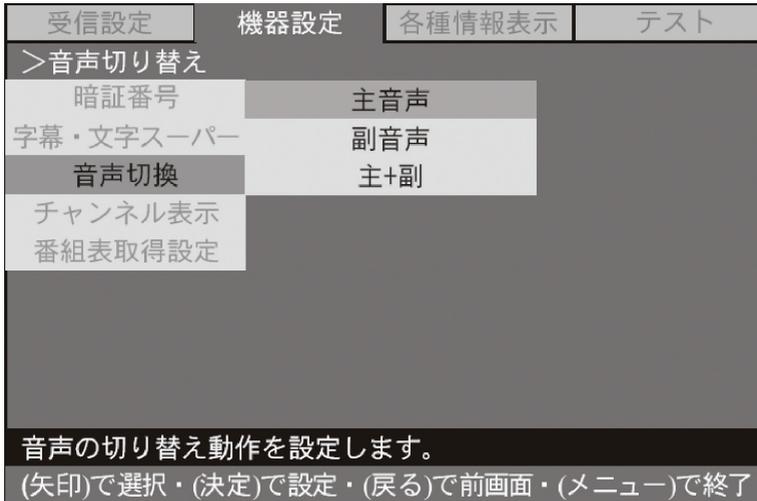
受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>リモコン設定>チャンネル 放送局			
暗証番号	字幕		なし
字幕・文字スーパー	文字スーパー		第1言語
音声切換			第2言語
チャンネル表示			
番組表取得設定			
字幕・文字スーパーの動作を設定します。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

文字スーパーの表示設定の場合は、[文字スーパー]を選んで、[決定]を押します。
文字スーパーの情報が付加された放送を見るときに表示する文字スーパーを、
[なし]、[第1言語]、[第2言語] から選び、[決定]を押します。
出荷時は字幕は「なし」、文字スーパーは「第1言語」になっています。

●音声切替

リモコンの [音声切替] ボタンを押したときに切り替わる音声の設定を行います。

[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀|▶]で [機器設定] を選びます。
[▲][▼] ボタンで [音声切替] を選び、[決定] を押します。

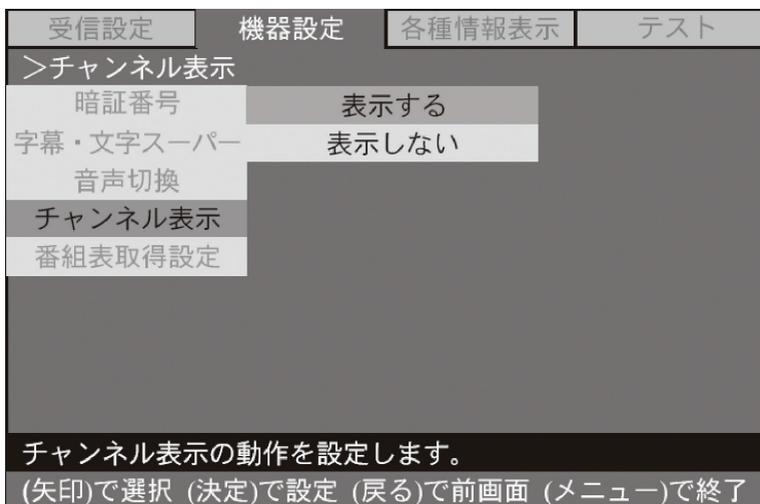


[主音声]、[副音声]、[主音声+副音声] から選び、[決定] を押します。

●チャンネル表示

画面上にチャンネルと番組の情報を表示するか、表示しないかを設定します。
[表示する]にすると、チャンネルを変えたときや[表示]ボタンを押したときに
番組名、放送時間、放送局名、チャンネル番号など各種情報を5秒間、画面上
部に表示します。

[TVメニュー]ボタンでメニューを表示し、[◀][▶]で[機器設定]を選びます。
[▲][▼]ボタンで[チャンネル表示]を選び、[決定]を押します。

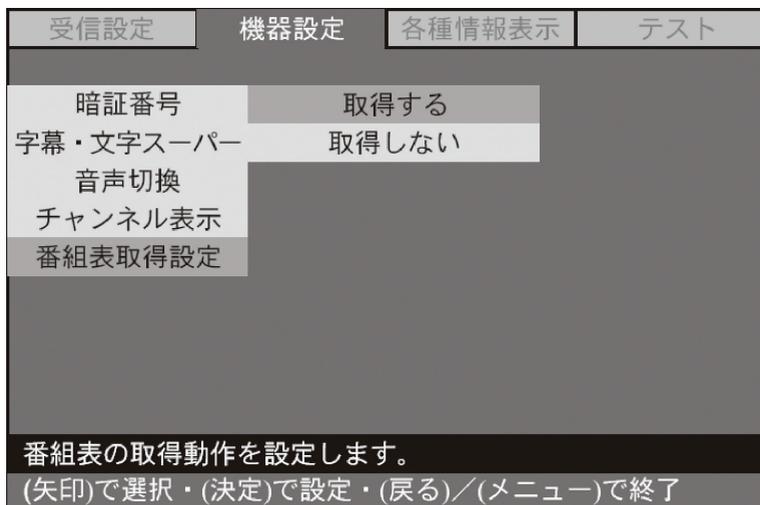


[表示する]、[表示しない]を選び、[決定]を押します。
出荷時の初期設定は、[表示する]になっています。

●番組表取得設定

番組表・番組情報をダウンロードして取得するかしないかを設定します。

[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀|▶]で[機器設定]を選びます。
[▲][▼] ボタンで[番組表取得設定]を選び、[決定]を押します。



[取得する]または[取得しない]を選び、[決定]を押します。

[取得する]にすると[番組表][番組情報]ボタンで番組表や番組情報が表示できます(P24参照)。出荷時の初期設定は、[取得する]になっています。

● B-CAS カードの情報表示

B-CAS (ビーキャス) カードの情報を表示できます。

[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀][▶]で [各種情報表示] を選びます。
[▲][▼] ボタンで [B-CAS 情報] を選び、[決定] を押します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
> B-CAS 情報			
B-CAS 情報		B-CAS 情報表示	
バージョン情報	カード識別	カードID	
放送メール	XXXX	XXXX-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX	
	カード識別	グループID	
B-CAS カードの情報を表示します。			
(矢印)で選択・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

● バージョン情報表示

本機のバージョン情報を表示できます。

[TVメニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀][▶]で [各種情報表示] を選びます。
[▲][▼] ボタンで [バージョン情報] を選び、[決定] を押します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>バージョン情報			
B-CAS 情報		ファームウェアバージョン	
バージョン情報	[XX] [XX]	X.XX.XXX	
放送メール			
バージョン情報を表示します。			
(矢印)で選択・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

●放送メールの表示

地上デジタル放送にはメールの配信機能があります。
このメール機能は主に放送局からのお知らせや、本機のソフトウェア更新のためのダウンロード情報に使われます。

[メニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀][▶]で[各種情報表示]を選びます。
[▲][▼] ボタンで[放送メール]を選び、[決定]を押します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
>放送メール>一覧表示			
B-CAS情報	日時	日時	
バージョン情報	X月X日	メール本文、出せるだけ	
放送メール	X月X日	メール本文、出せるだけ	
放送メールを表示します。			
(矢印)で選択・(決定)で設定 (戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

[▲][▼] ボタンで読みたいメールを選び、[決定]を押します。
選んだメールの内容が表示されます。
保存可能なメールの数は10通です。10通を超えると一番古いものから順に削除されます。

● B-CAS カードのテスト

お使いの B-CAS カードに異常がないかテストを行います。

[TV メニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀▶] で [テスト] を選びます。

[▲][▼] ボタンで [B-CAS テスト] を選び、[決定] を押します。

受信設定	機器設定	各種情報表示	テスト
> B-CAS テスト			
B-CAS テスト		B-CAS カードのテストを行います	
全設定消去		実行する	
		やめる	
B-CAS カードのテストを行います。			
(矢印)で選択・(決定)で設定・(戻る)で前画面・(メニュー)で終了			

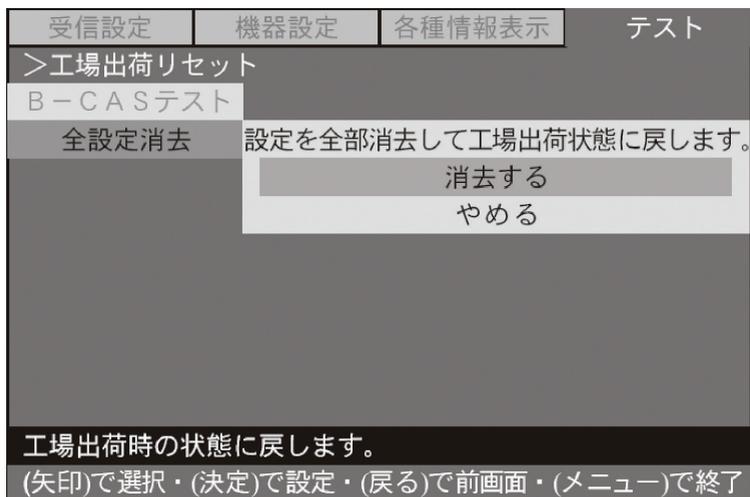
[実行する] を選んで、[決定] を押します。

エラーが表示された場合は (株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。

●全設定消去

すべての設定を出荷時に戻します。

[メニュー] ボタンでメニューを表示し、[◀][▶]で[テスト]を選びます。[▲][▼] ボタンで[全設定消去]を選び、[決定]を押します。暗証番号の入力画面が表示されるので4桁の暗証番号をリモコンの数字ボタンで入力します。



[消去する]を選んで、[決定]を押します。

故障かな?と思ったときは

アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

	原因と対処
電源が入らない。	原因: ACアダプタが抜けている。 対処: ACアダプタをしっかりと差し込む。
放送が受信できない。	原因: B-CASカードが正しく入っていない。 対処: B-CASカードを正しく差し込んでください。
	原因: アンテナが正しく接続されてない。 対処: アンテナ線を本機に接続してください。
	原因: 受信設定を行なってない。 対処: 本書に従って受信設定を行なってください。
引越しをしたら受信できなくなった。	原因: 引越しの後、その地域の受信設定を行なってない。 対処: もう一度、本書に従って受信設定をやり直してください。
音量を変更しても画面に何も表示されない。	原因: 製品の仕様です。 対処: 音量は変更しても画面には音量バーなどが表示されないのでモニターやテレビ側で音量変更を行ってください。
番組表に空白がある。	原因: 番組表情報が取得されてない。 対処: 空白のあるチャンネルに切り替えてから[番組情報]ボタンを押してください。
	原因: 番組表取得設定が、[取得しない]になっている。 対処: 番組表取得設定を、[取得する]に設定してください。
ボタンを押しても反応がない。	原因: リモコンの電池が消耗している。 対処: 乾電池を新しいものに換えてください。
	原因: 受光部に直射日光など強い光が当たっている。 対処: 受光部に強い光が当たらないようにしてください。
	原因: 受光部とリモコンとの角度が付きすぎている。 対処: 受光が可能な正面から30度以内の角度でご使用ください。
	原因: 受光部から遠すぎる。 対処: 受光が可能な3m以内でご使用ください。
	原因: 電源を切った直後である。 対処: 電源ボタンで電源を切っても、本機の電源が完全に切れるまで数秒かかります。再び電源を入れるときは数秒(約5秒が目安)待ってから電源ボタンを押してください。
	原因: 静電気や強いノイズ等によって一時的に動作しなくなっている。 対処: 電源ボタンで電源を切るか、ACコンセントから電源プラグを抜いて一度電源を切って、再び差し込んで電源を入れてみてください。

製品に関するお問い合わせ

製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記お問い合わせ先へ、お電話または FAX でご連絡ください。お問い合わせの内容によっては、ご回答に多少お時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

エスケイネットサポートセンター

FAX : 045-470-3609 24 時間受付いたします。
TEL : 045-470-3973 13:00 ~ 17:00 (土日祝日を除く)

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、迅速に対応できるよう事前に下記内容をご確認ください。

- 品名 : 地上デジタルテレビチューナー
- 型名 : SK-TVU
- お客様のお名前・ご住所・ご連絡先 (電話および FAX 番号)
- 症状 (症状の内容や発生する手順など、できるだけ詳しく)

サポートセンターへお問い合わせいただく前に

故障などのトラブルについては、マニュアル「故障かな?と思ったときは」をご確認ください。また、製品に関する情報やよくあるお問い合わせなどは弊社ホームページに公開しています。

<http://www.sknet-web.co.jp/support>

ユーザー登録について

製品に関するユーザーサポートをお受けになる際にはユーザー登録が必要です。ユーザー登録をされていない場合は、サポート対応をお断りする場合もございます。あらかじめご了承くださいの上、ご登録いただけますようお願いいたします。ユーザー登録は弊社ホームページよりご登録いただくか、製品に付属しているユーザー登録用紙に必要な事項をご記入の上、下記送付先までお送りください。

エスケイネット株式会社 サポートセンターユーザー登録係

〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3 階

ユーザーサポート「FAQ」 ホームページ

お客様からのよくあるお問い合わせや解決方法に関する情報を以下のホームページよりご確認ください。

<http://www.sknet-web.co.jp/support/>

商品の修理、お取扱い方法などのお問い合わせ

ホームページ <http://www.sknet-web.co.jp>

エスケイネットホームページでは、製品に関する情報や良くあるお問い合わせ、修理のお手続きに関する情報などを掲載しております。また、製品に関するお問い合わせや修理のご依頼などは、サポートセンターでもお受けしております。

エスケイネットサポートセンター

FAX：045-470-3609 24時間受付いたします。

TEL：045-470-3973 13:00～17:00（土日祝日を除く）

サポートセンターにご連絡いただく際は、迅速に対応できるように事前にお問い合わせ内容をご確認ください。

エスケイネット株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3F

A-TROUU-02-G